

出雲市立東小学校 心に残る文化財子ども塾

6月22日(月)には、出雲市立東小学校に伺いました。6年生16名のみなさんです。まずは実物の縄文土器を見てもらいながら、学習内容の復習をします。次に校区内の遺跡について勉強をしました。学校周辺にある遺跡の数を数えたり、土器を焼いていた木舟窯跡について勉強しました。最後にいよいよ縄文土器づくり体験です。初めての作業に苦戦しながらも、それぞれに楽しんで土器作りにチャレンジしていました。学校のふだんの授業ではなかなかできない体験を楽しんでもらえたのではないのでしょうか。今回の授業をきっかけに歴史や文化財に興味を持ってくれると嬉しいですね。



▲ 縄文土器の特徴を説明しています。



▲ いよいよ土器づくりスタート！



▲ 思い思いの形の土器ができていきます。



▲ 本物の土器に興味津々です。

【学習後の感想】

- 島根県全体の遺跡が知りたい。
- 土器を作る大変さがわかりました。
- 弥生土器も作ってみたい。
- 東小の周りにいっぱい遺跡があることが、一番心に残った。

出雲市立東小学校6年生の皆さん、先生方、ありがとうございました！